

図書館における図書館資料の除却処理に関する調査結果(H30.9.18現在)

※項番6は高知県立大学、項番23は高知工科大学(網掛けで表示)

Table with columns for 項番, 問1 蔵書数, 問2 年間除却冊数, 問3 除却後の活用について, 問4 除却後の最終処分方法, 問5 その他, and 備考. It contains 20 rows of data detailing library book disposal and reuse statistics.

項番	問1 蔵書数			問2 年間除却冊数								問3 除却後の活用について										問4 除却後の最終処分方法			問5 その他		備考				
	収蔵能力	蔵書数	差引	27年度		28年度		29年度		計		他図書館への譲渡		学内者に譲渡				学外者に譲渡				売却		焼却	溶解 証明書 発行	その他		他の狭隘化対策等			
				除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	実施	冊数	無償	冊数	有償	冊数	無償	冊数	有償	冊数	実施	冊数						金額/冊		
①	②	①-②																													
21	84,000	74,800	9,200	1,438	-	1,144	-	293	-	2,875	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	○	○		平成6年図書館新設 平成16年書庫増設(約18,000冊収納可能)				
22	185,000	166,330	18,670	2,447	-	17	-	129	-	2,593	0	×	0	○	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	×		自治体のごみ持込み施設にて処分 図書館増改築を予定(平成31年度竣工予定)				
23	177,777	127,603	50,174	2,343	1	26		33		2,402	1	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	×		※汚損で修理不能な資料を、年間数冊溶解している。	平成27年度は除却数が多いが、本来、研究のため等に書き込んだりして利用することもある書籍であり、対象書籍を除却し、消耗品へ移管した。			
24	220,306	307,768	-87,462	8	0	1,454	0	826	0	2,288	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	×		書庫の固定書架を可動式書架に改修しました。 書庫の固定書架を電動書架に改修しました。 洋雑誌を電子ジャーナルへ一部、移行しました。	※複数館の合計値及び状況を記入			
25	420,000	260,976	159,024	84		1,511		210		1,805	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0		寄付採納返還申請のものも、一度図書館で登録されているため、データ上は除却となるが、今回の計上数には含めなかった。(現物を廃棄処分したもののみ計上) 電子化されている紀要や、複数所蔵の認められる雑誌については年に一度、図書館運営委員会でリストを承認後、事務局での決裁を受けて処分している。4冊以上同一所蔵のある書籍についても同様の処分をしているが、基本的には汚損・破損の見られるものがほとんどである。 また、狭隘化対策として、新集密書庫の増設を行った。(平成24年度)	寄付採納図書の見直しに伴う除却あり(申請教員への返却)			
26	138,889	172,508	-33,619	437	-	614	-	561	-	1,612	0	×	0	○	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	×		H2年に新書庫を増築、H7~H18年にかけて新書庫1階に電動書架を設置。 それ以降は書架の増設等は行っていません。	未製本雑誌は1年保存の雑誌のみ廃棄			
27	77,000	129,654	-52,654	1,292	1,000	1,365	1,000	1,891	1,000	4,548	3,000	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	○	0	0	0		棚板や書架の増設、記念館の2階に書庫設置(集密書架)等、行っていますが、狭隘化の根本的な解決には至っていない状況です。	※未製本雑誌が内数でない。			
28	200,000	173,134	26,866	152		953		343		1,448	0	0	○	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	0		雑誌については冊子と電子で重複して購入しないようにし、またオープンアクセスになっている紀要等は受入れを中止している。	古紙売却処分			
29	130,000	126,000	4,000	18		803		609		1,430	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0		学内者に譲渡:雑誌				
30	160,000	125,936	34,064	289	-	872	-	243	-	1,404	0	○	3	○	※	75	×	0	○	※	75	×	0	×	0	0		就職関連資料は、進路資料室へ移管 汚破損資料、不明資料、長期延滞資料についても除却 ※無償譲渡の対象は学内、学外双方を含んでいる	※全学的なマニフェストならあり	特にありません	
31	280,000	210,000	70,000	330		1,027		0		1,357	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		書架の増設				
32	47,000	24,887	22,113	368	326	473	312	498	302	1,339	940	×	0	○	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	0					
33	230,000	163,725	66,275	1,001	924	1,627	589	700	486	3,328	1,999	×	0	○	0	0	○	0	0	0	0	0	0	0	0					※未製本雑誌が内数でない。	
34	306,775	219,804	86,971	0		324		985		1,309	0	○	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	0					
35	280,000	185,383	94,617	146	26	584	0	345	15	1,075	41	×	0	○	1,075		0		0		0		0		0			譲渡のみのため、該当ありません。	ありません。		
36	200,000	213,026	-13,026	87		0		944		1,031	0	○	0	○	0		0	○	0		0		0		0	0					
37	152,000	180,000	-28,000	0		1,000		16		1,016	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	0		現状としては、廃棄をして配架スペースを確保するくらいしか手段がない状況です。			
38	391,400	243,745	147,655	300		122		544		966	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	0					
39	280,556	300,366	-19,810	28	不明	699	不明	180	不明	907	0	○	0	○	547		0	○	75		0		0		0	0		焼却は一般文書廃棄時に行う。	収容スペース確保の問題は、喫緊の課題の一つ。現在、大学内別棟の空きスペースに図書の一部を保管しているが、キャンパス整備に伴う建替のため、移管場所及び将来設計を検討中である。		
40	100,000	92,678	7,322	0	0	665	665	202	202	867	867	×	0	○	0	×	0	○	0	×	0	×	0	×	0	0		学祭バザー及び図書館内に設置したりサイクルコーナーから自由に持ち帰ることができるようにしている。無料譲渡期間終了後、残部を上記処分している。			
41	309,000	267,873	41,127	313	0	195	0	111	0	619	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	0		図書の除却はほとんどが紛失や移管によるもので、汚損・破損により廃棄するのは非常に少ない。そのため、バーコードやラベルを剥いで通常のゴミと一緒に処分している。			
42	506,000	408,860	97,140	29		556		34		619	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	0		平成28年度に除却した505冊は電算処理後そのまま書庫に置く。除却方法を決定後に処理する予定である。その他は全て不明本で、電算処理のみ。	本学も狭隘化が進んでおり、平成30年度から除却処理を計画的に進めることとした。本年度の2,426冊について除却済後、全教職員に除却リストをメールで送信し、寄贈依頼を受け付け、残った図書は古本募金に引き取りを依頼し本学に寄付という形で換金される仕組みとした。		

項番	問1 蔵書数			問2 年間除却冊数								問3 除却後の活用について										問4 除却後の最終処分方法				問5 その他	備考			
	収蔵能力	蔵書数	差引	27年度		28年度		29年度		計		他図書館への譲渡		学内者に譲渡				学外者に譲渡				売却		金額/冊	焼却	溶解 証明書 発行		その他	他の狭隘化対策等	
				除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	除却冊数	うち未製本雑誌	実施	冊数	無償	冊数	有償	冊数	無償	冊数	有償	冊数	実施	冊数							その他
①	②	①-②																												
43	108,000	74,750	33,250	200	0	150	0	200	0	550	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	○			本学図書館は、昨年度一部改修を行い、約108,000冊収蔵できるようになりました。大学図書館としては、まだまだ配架数が少なく、日々図書受入れ作業を進めておる状況ですので、現段階では、消耗雑誌・新聞以外の除去については検討しておりません。3年以上経過した消耗雑誌、1年以上経過した新聞は、年に1回除去しています。			
44	127,000	62,114	64,886	124		93		0		217	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	○	×		平成29年度に書庫増築を行った			
45	150,600	141,000	9,600	0	0	68	58	108	100	176	158	×	0	○	0		0	○	0		0		0			学内他学科室等への移管 清掃委託業者への廃棄依頼(逐次刊行物のうち一般誌等の対象誌のみ)	開架閲覧室・書庫(簡易)に書架・キャビネットを増設している。除却した図書は、学内各専攻学科室の担当へ移管希望資料の確認を行い譲渡、館内のリサイクル資料棚への移動及び大学祭時の自由配布棚設置等により、無償譲渡している。			
46	100,000	114,849	-14,849	不明		100	0	61	0	161	0		0		0		0		0		0		0			普通ゴミと一緒に廃棄	書庫スペースが満杯になり、倉庫を書庫に転用した。希望する先生方に複本を研究室資料として長期貸出手続きを行った。			
47	100,000	73,000	27,000	不明		不明		148		148	0		0	○	0		0	○	0		0		0			本館の除却処理の流れ図(別添)には、「県内公共図書館に照会」との記載があるが、現在は行っていない。	最終的な廃棄冊数は少ないため、燃えるゴミとして処分している。			
48	120,000	120,000	0			73		10		83	0		0	○	0		0	○	0		0		0	○			図書館内は既に入りきらなくなっているため、学内に書庫を2部屋確保しています。しかし、その書庫も徐々に埋まってきているため、除却処理や館内整理を本格的に実施する予定です。			
49	130,000	134,894	-4,894	11		11		38		60	0		0		0		0		0		0		0			破損・汚損の除却対象図書は学内の古紙回収にて処分	資料の保管として使用していた部屋に、移動書架を設定。			
50	70,000	68,343	1,657	39		2		1		42	0		0		0		0		0		0		0			※過去数年間、紛失等となり除却したケースしかございませんでしたので未回答とさせていただきます。	※過去数年間、紛失等となり除却したケースしかございませんでしたので未回答とさせていただきます。	狭隘化対策について、本学でも検討したいと考えております。現時点では、参考となる回答ができません。		
51	100,000	77,551	22,449	5	0	26	0	11	0	42	0		0	○	20		0	○	0		0		0			図書の無償譲渡は平成29年度より開始しました。		書庫の増設等は行っておりません。		
52	274,000	195,621	78,379	9	0	15	0	13	0	37	0	×	0	○	5	×	0	×	0	×	0	×	0	×			・未登録の寄贈図書は売却を実施している(H30より) ・譲渡については、基本は弁償本を利用者が希望すれば譲渡するというもの。未登録のものは、学内者・学外者に無償で譲渡することがある。	雑誌架や視聴覚資料用の書架に図書(学会誌・紀要・絵本・ガイドブック・英語読本等)を配架するなど、閲覧室内の開架スペースを増やすなどの工夫を実施している。		
53	100,000	75,711	24,289	286	286	312	298	296	280	894	864		0		0		0		0		0		0	○		※H30年度より、廃棄の一般雑誌を大学祭で無償提供する予定。 ※研究費等で購入(図書館に登録するが蔵書数にはカウントしない)し図書館に戻された資料については、受け入れなかった資料については、学内・学外(図書館入口に並べる)、他図書館(県立病院図書館と県庁内図書室)へ無償提供。		※図書館資料の除却は、現時点では汚破損・紛失・不明のみ。 ※製本雑誌は廃棄しない。廃棄雑誌は一般的な雑誌のみ。 ※未製本雑誌が内数でない。		
54	83,000	88,484	-5,484	0	0	0	0	29	0	29	0		0		0		0		0		0		0			図書資料の除却に関する規程「第1条(4)蔵書点検により紛失が確認された後、3年を経過した資料」による除却のため、除去後の活用、処分はありません。				
55			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
56			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
57			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
58			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
59	230,000	190,000	40,000	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×	0	×				今のところ特にありません。平成30年度は汚破損本、複本を中心に除却処理を行う予定です。		
60	60,000	55,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0		0	○	0		0		0		0		0	○			H31年度の予算申請内容に、移動式書架を新たに購入する臨時・政策経費を盛り込んでおり、予算が通れば、図書館内の会議室を1つ書庫化する予定です。(規模:20,000冊程度)			
61			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
62			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
63			0							0	0		0		0		0		0		0		0							
64			0							0	0		0		0		0		0		0		0							

